

3本の木とともに

年頭に「ひつじ年だから未来が開いていくでしょう」と語りましたが、本当に大きな未来が現れました。2033年の1200年祭です。

先月、第4回東京病院祭に行きました。テーマは「もつともつと知ろう 東京病院」で、私はあいさつで「現状の東京病院の医療提供内容などについては大田院長先生からお話がありましたが、私が知っていたきたいのは東京病院の歴史です。東洋一の結核サナトリウムのまちとなった原点は東京病院統合前の、昭和6年開設東京府立清瀬病院です。その後に最大で15の病院・5千以上のベッド数となり、そうした結核との戦いが、今では結核研究所、BCG研究所

などにより清瀬は世界を結核から守るまちになりました。では、その清瀬の原点はどこにあるのか。昨年春の野塩センター周辺の発掘調査で古代の建物群が現れ、構造的に落差のある特異な掘立柱建物跡の構成が悲田処である可能性を強めたことが遺跡群発掘調査報告書にまとめられました。悲田処は奈良平安時代の医療福祉施設です。833年にその悲田処が野塩にあつたことも推定できるのです。従って、悲田処1200年祭を2033年に、東京病院と協力連携しながら開催したいのです」という趣旨の話をいたしました。

上記の歴史があり、複十字病院と看護大学校の間にある日本看護協会看護研修学校に5年以上の現場看護師さんたちが毎年200人入学し、認定看護師となっていくます。先日ケースリポート発表会が開かれまして。脳梗塞で倒れた90代の女性がすっかり生きる意欲がなくなっていました。しかし、頬を触り「ここがだめのよ」というつぶやきを、習慣だった化粧をしたいとの思いだと捉えて、洗面の時にその手に化粧水をたらしてあげたら、ぬり始め、日を追って元気になっていき、カラオケも歌うようになったなどと報告がありました。

さて、清瀬第二中学校の50周年式典にも参列しました。生徒たちが歌い切った「大地讃頌」の歌声と歌う姿の「美しさ」に魂を揺さぶられ、歌い切った瞬間に大拍手を送りました。年の瀬に、医療介護福祉を進展させていく、清瀬の大地の尊さを皆で祝福しましょう。

清瀬市長

渋谷金太郎

柳泉園組合の焼却炉が再稼働しました

平成27年9月1日より停止していた柳泉園クリーンポート1号炉は、11月19日から再稼働しました。

停止期間中は、減温塔内、煙道及び脱硝反応塔内などの清掃を行いました。また、周辺住民への安心・安全に配慮し、水銀に係る自己規制値を0.05 mg/ Nm³（東京二十三区清掃一部事務組合と同基準）と定めることとしました。1号炉の再稼働については、水銀に係る自己規制値順守のもと、水銀濃度計で数値を常時確認しながら立ち上げを行いました。今後ともごみ・資源物の分別にご協力お願いします。

問合せ 柳泉園組合技術課 ☎ 042・470・1547、ごみ減量推進課 ☎ 493・3750

清瀬

こども俳句

小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひご応募ください。
選評 石田波郷俳句大会実行委員会

●二死まんるいーしゅん聞こえたセミの声 小林 昂生

（評）俳句は「季語」を使うことで、こんなに短い詩でありながら、多くの人に作者の気持ちを通じる表現方法。この句の「季語」は「セミ」。大緊張の場面、あの声が聞こえた作者の落ち着きぶりが伝わった。

●あと五本線香花火一つずつ 向坂 仁奈

（評）花火も夏の代表的な季語で、夜空に打ち上がる大きな花火の美しさや、誰と一緒に見たか、などがよく俳句になるが、この句は小さな花火に注目。しかも最後の一本を分け合ったという気持ちもよく伝わった。

●ういてるよくらげの上はトランポリン 小俣 美樹

（評）俳句も自己表現の一つだから、自分らしさは出したい。しかし、それがひとりよがりになってしまつと、人には伝わらない。クラゲの上部のふわふわをこのように見た作者独自の感覚は伝わったかな。

●ナイターでサッカー見ながら枝豆を 竹山 和毅

（評）季語は古いものばかりでなくて、この句の夏の季語「ナイター」のように昭和戦後になって定着した例もある。その時はナイターといえば野球しかなかったが、いまや多くのものが「ナイター」で楽しめる。

※今回の俳句は、清小（6年生）で行った「出前俳句教室」からの選句です。

たのしく学ぶ！世界遺産講座

富士山を始め、富岡製糸場など近年日本でも注目を浴びている「世界遺産」。これらの成り立ちや現状、将来展望などを学んで世界遺産に対する理解を深め、歴史的・文化的価値のあるものを守り、次世代に受け継ぐ大切さを学びます。先着30人。

日時 平成28年1月30日、2月6日・13日・20日の土曜日午後2時～午後4時（全4回）

場所 生涯学習センター

内容 第1回＝世界遺産ってな～に？、第2回＝世界遺産登録の絶対条件、第3回＝日本の世界遺産、第4回＝世界遺産の新しい傾向

講師 世界遺産アカデミー認定講師・世界遺産検定マイスター 真船千秋氏

申込み・問合せ 12月15日午前8時30分から直接または電話で生涯学習スポーツ課 ☎ 495・7001 へ

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

国税の申告納税制度の普及発展に貢献して表彰



左から順に、立川さん、教育長、税務署長、市長、村野さん、石田さん

11月12日、ルネこだいら（小平市美園町一丁目）で、東村山税務署管内（清瀬市・小平市・東久留米市・東村山市・西東京市）の皆さんを表彰する、「平成27年度納税表彰式」（東村山税務署主催）が開催されました。

清瀬市からは、石田トキさん（東京国税局長表彰）、立川貢さん・村野康司さん（いずれも税務署長表彰）が受賞されました。

六小という「場」で、地域の人たちが一体に

11月15日、六小で第7回「うめのたけまつり」が開催され、模擬店を始めさまざまな催し物が行われました。

中でも、有志の学校の先生と保護者からなる、「六小おとなバンド」では、観客の児童生徒、地域の皆さんを始め保護者、先生が一体になって手拍子や一緒に歌う姿があり、六小の体育館が音楽と拍手に包まれました。



アンコールにみんなで歌った「世界に一つだけの花」

社会福祉功労者厚生労働大臣表彰



池永和田さん

11月20日、日比谷公会堂（千代田区日比谷公園一丁目）で、平成27年度社会福祉功労者厚生労働大臣表彰式が行われ、民生委員・児童委員功労者として池永和田さんが、清瀬市の地域福祉に貢献されたことから表彰されました。

がんばりすと

少年・少女サッカー大会の結果

11月8日・15日、下宿第三運動公園サッカー場・内山運動公園サッカー場で、市内小学生27チーム290人が参加し、第34回清瀬市少年・少女サッカー大会が開催されました。各優勝チームは次のとおりです。



FCベイ・マックス



FC・プレズィール



六小ホワイト

「まちかどニュース」「がんばりすと」への投稿を募集中！

応募方法 1日号・15日号ともに掲載希望号の1か月前（いずれも必着）までに、写真（データが望ましい）に説明（いずれも150字程度）を添えて、住所・氏名・電話番号を記入し、直接または郵送、メールで秘書広報課広報広聴係 ☎ 497・1808 へ

マイナンバー制度に便乗した詐欺・市役所職員をかたる還付金などの詐欺にご注意ください！

男子6年生の部
六小ホワイト（六小）
女子の部
FC・プレズィール（清小・七小・十小・東星小・他）
問合せ 生涯学習スポーツ課 ☎ 495・7001